

総合型地域スポーツクラブの指導者・後継者不足の解決に向けて

~引退後のアスリートの雇用、保育施設との提携を例に~

明治大学 高峰ゼミB 〇渡部雄太、松田健介、二村正樹、富武大、今村健太郎 目次

緒言 調査 提言

持ち寄った 自然 保育園 少子 キーワード 災害 高齡化 問題 ブラック 企業 奨学 核家族 金 総合型 地域 大学 セカンド スポーツ 障がい者 スポーツ キャリア クラブ スポーツ



A案

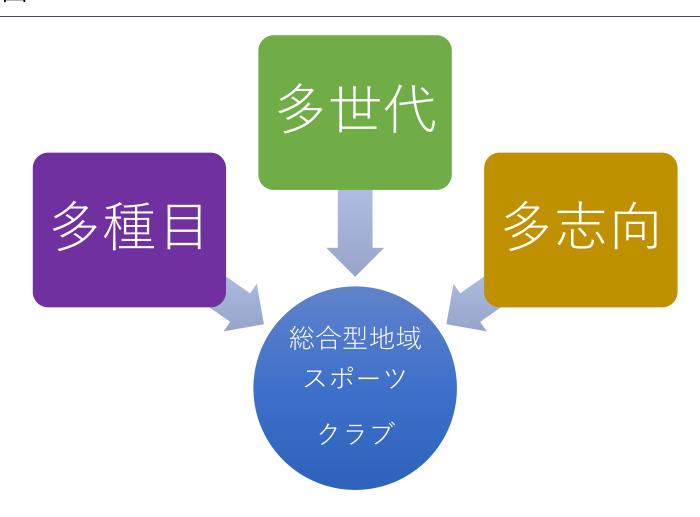
セカンドキャリア

総合型 地域 スポーツ クラブ

保育園 問題

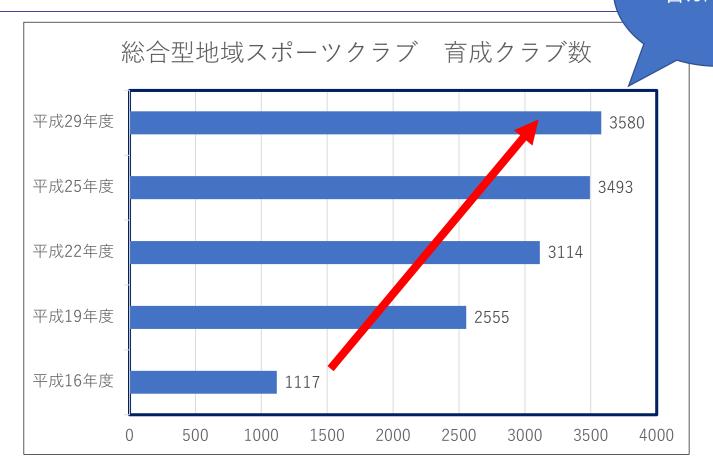
B案







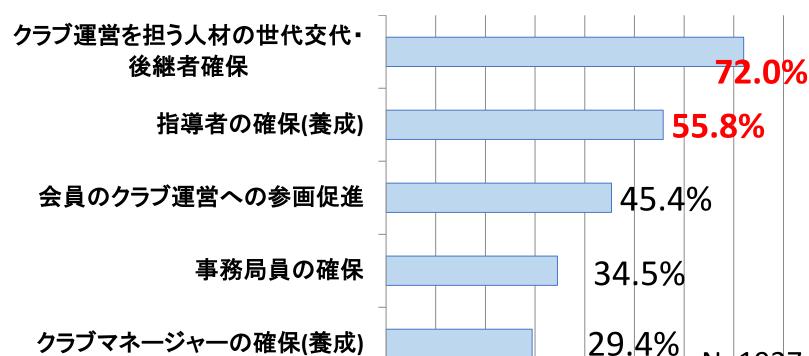




出典:スポーツ庁(2018)「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果 概要」



クラブの現在の課題【人材確保等】 (複数回答)



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%

出典:スポーツ庁(2018)「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果 概要」



N=1937

A案

セカンドキャリア

総合型 地域 スポーツ クラブ

保育園 問題

B案



- ・トップレベル競技者等の生活を考えた場合、トレーニングに専念している期間には学業や仕事の停滞が生じ、引退後の生活全般に負担が生じるおそれがある。
- ・我が国のトップレベルの競技者は、引退後スポーツ以外の職業につく場合が多く、競技生活で培ったノウハウが十分活用されているとは言い難いことから、これらの競技者が引退後に指導者として活躍できる環境を整備する必要がある。

スポーツ庁「スポーツ振興基本計画 2スポーツ振興施策の展開方策 3我が国の国際競技力の総合的な向上方策 A」より一部抜粋



セカンドキャリアが問題となっている

アスリートの長所を生かした スポーツ界での好循環

スポーツ庁「スポーツ振興基本計画 2スポーツ振興施策の展開方策 3我が国の国際競技力の総合的な向上方策 A」より一部抜粋



プロ野球選手推定年俸(2016年)



年俸最高額選手 6億円

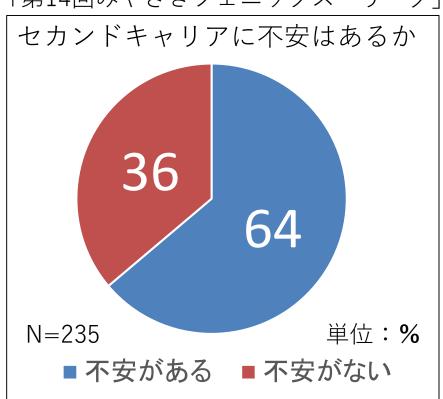


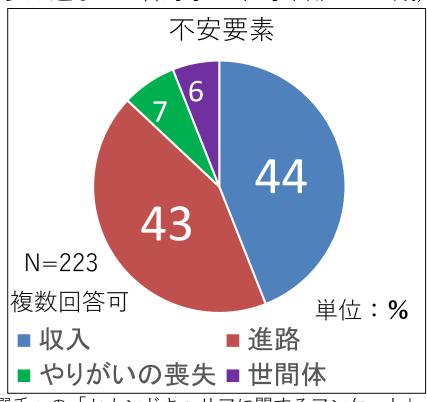
育成選手240万円



現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」

(「第14回みやざきフェニックス・リーグ」参加選手235名対象 平均年齢23・3歳)





出典:日本野球機構(2018) 2017年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」



A案

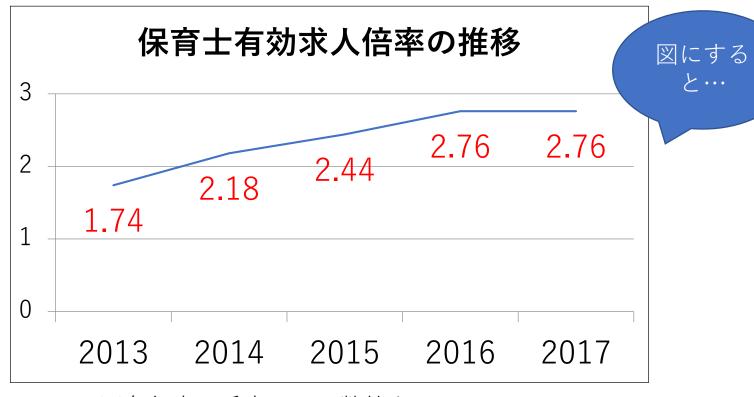
セカンドキャリア

総合型 地域 スポーツ クラブ

保育園 問題

B案





※各年度一番高い月の数値を示している。

※2017年は10月の数値使用

出典:厚生労働省(2017)「厚生労働省(2017)「保育士の有効求人倍率の推移」



保育士1人を約3つの 保育園で 奪い合う状況



保育士不足 ↓ 待機児童発生の 原因



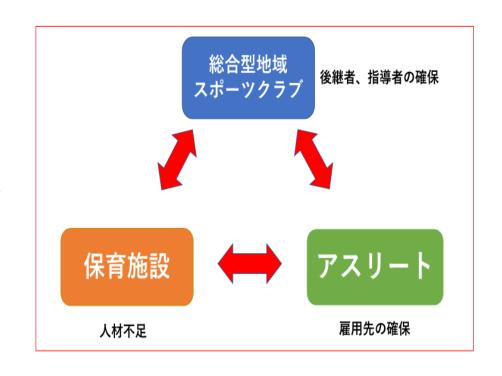






まとめ…

- ・総合型地域スポーツクラブ
- →後継者、指導者が不足
 - ・アスリート
- →引退後の雇用先の確保
 - 保育施設
- →保育士の不足





先行研究·考察





- ①文献調査
 - i)総合型地域スポーツクラブが抱える課題
- ii)アスリートの引退後のスポーツとの関わり方
- iii)保育士不足

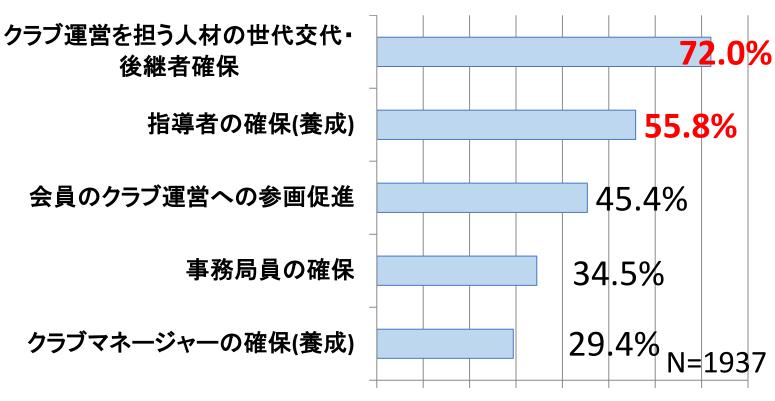
- ②現地訪問・インタビュー
- 総合型地域スポーツクラブの現状について



■先行研究

i)総合型地域スポーツクラブが抱える課題

クラブの現在の課題【人材確保等】 (複数回答)



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%

出典:スポーツ庁(2018)「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果 概要」



■考察

多くのクラブが

クラブ運営の後継者や指導者

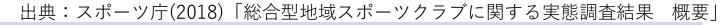
の確保に悩んでいる。



アスリートを雇用することで解消できないか?



■ 先行研究 未就学児 会員の世代別割合 4% 小学生 年龄不詳 16% 22% 中学生 4% 高校生 70歳~ 2% 12% ~29歳 ~69歳 ~39歳 5% 11% 7% ~49歳 ~59歳 9% 8%





■考察

総スポは様々な世代を対象としているため 幅広い世代の会員の確保が課題となる



特に、未就学児の割合が低い

アスリートが保育施設に派遣されることで 未就学児スポーツに触れる機会が増える

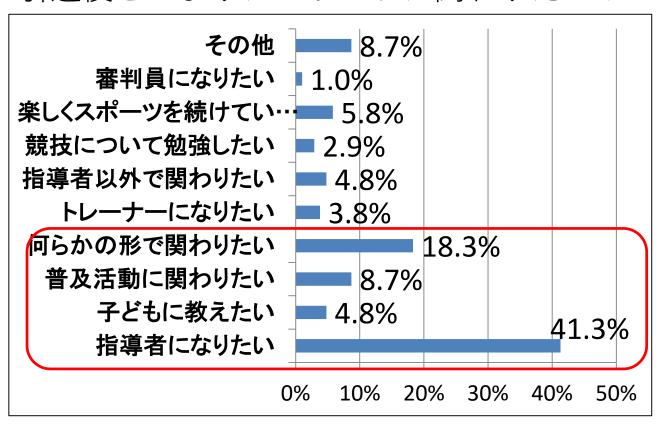


(ミニスポーツ教室の実施等)

未就学児がスポーツに興味を持つ 総スポの会員に?



引退後どのようにスポーツに関わりたいか



出典:JOC女性スポーツ専門部会(2012)ロンドンオリンピック出場女性アスリート156名対象



■ 先行研究·考察

引退後のスポーツとの関わりにおいて

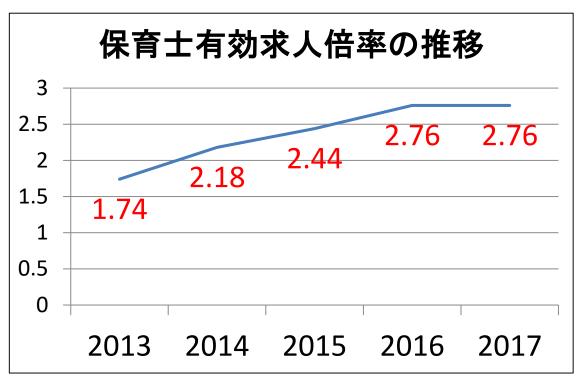
73.1

- ①指導者になりたい(41.3%)
- ②何らかの形で関わりたい(18.3%)
- ③普及活動に関わりたい(8.7%)
- ④子どもに教えたい(4.8%)



総スポで働くことで希望を叶えられる!





※各年度一番高い月の数値を示している。

※2017年は10月の数値使用

出典:厚生労働省(2017)「保育士の有効求人倍率の推移」



■先行研究

保育士有効求人倍率は年々増加傾向

2017年10月時点で2.76

(参考)

- 全職種の平均は1.58
- 東京の保育士有効求人倍率は5.39

約2倍!

出典:厚生労働省(2017)「保育士の有効求人倍率の推移」



- ≪保育士不足≫
- ⇒預けられる子どもの定員が減少
- ⇒待機児童の一因
- ⇒2017年までに保育士は**約6.9万人**増の必要

(2013年保育士数**37.8万**人⇒2017年**46.3万**人)

出典:厚生労働省(2015a)「保育士確保プラン」

- ≪原因≫
- 潜在保育士
- ●離職者



潜在保育士とは

…保育資格を有するが保育施設で勤務しない人

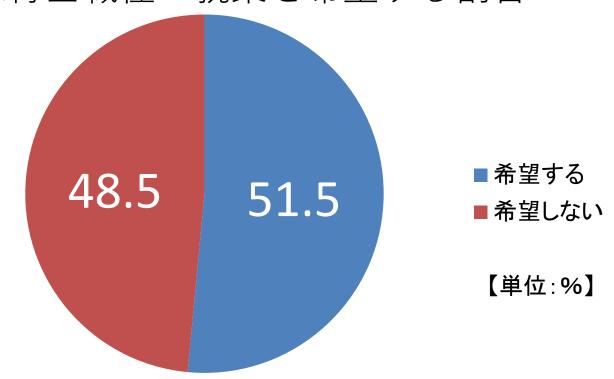
2013年潜在保育士数

約76万人

出典:厚生労働省(2015b)「保育士等に関する関係資料」



保育資格保有求職者における 保育士職種の就業を希望する割合

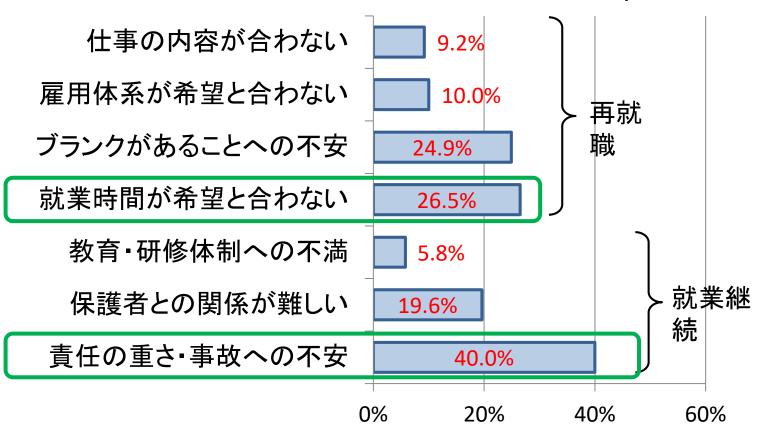


出典:厚生労働省(2014)「保育人材確保のための『魅力ある職場づくり』に向けて」



■先行研究

保育士としての就業を希望しない理由(複数回答)



出典:厚生労働省(2014)「保育人材確保のための『魅力ある職場づくり』に向けて」



■ 先行研究

2013年度保育士離職率

10.3%

2013年度離職者数(常勤のみ)

約3.3万人

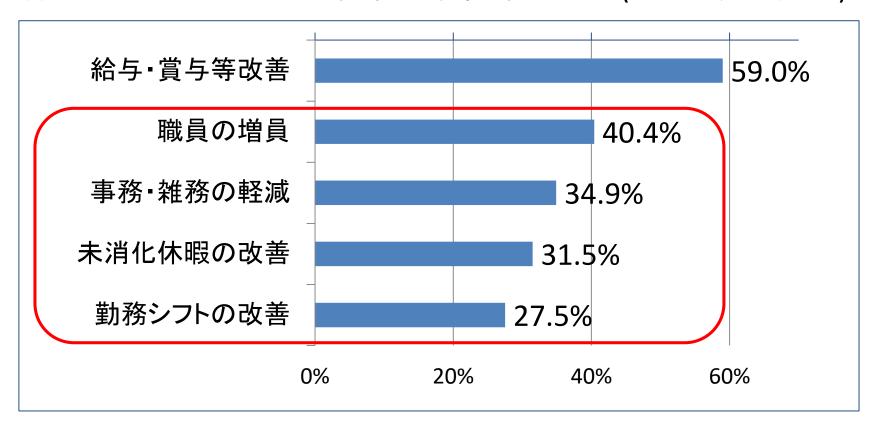
離職者を減らすことも必要

出典:厚生労働省(2015b)「保育士等に関する関係資料」



■先行研究

保育士における現在の職場の改善希望状況(上位5項目抽出)



出典:東京都福祉保健局(2014)「東京都保育士実態調査報告書」



■先行研究

クラス担任の保育士の負担感を強めているのは、 「仕事の責任の重さ」と「事務的作業の多さ」

出典:東京大学大学院教育学部研究科付属発達保育政策実施センター(2016)

「今、日本の保育の真実を探る一保育施設と自治体に対するアンケート調査結果の公表一」

【仕事の責任の重さ】

例)子どものアレルギー、ケガ、子ども同士のトラブル

【事務的作業の多さ】

例)保育日誌の記入・行事の準備等

出典:前田正子(2017)「保育園問題」中公出版



■考察

総スポから元アスリートが保育施設へ派遣される



保育所は人手の確保ができる



給与以外の問題である「責任の重さ・仕事の多さ」や 「勤務時間に関わる問題」の改善



離職者減・保育士数増加に貢献できないか



現地訪問・インタビュー



■ 先行研究·考察

≪1日目≫

総スポの現状についてのインタビュー・意見交換 (対象)山形県内の総スポ職員

県議会議員

天童市役所文化スポーツ課職員 計10人

≪2日目≫

施設見学・職員からの聞き取り(訪問先)

山形市の総スポ「apls(アプルス)」





■ 先行研究・考察

調査結果・考察



■ 先行研究·考察

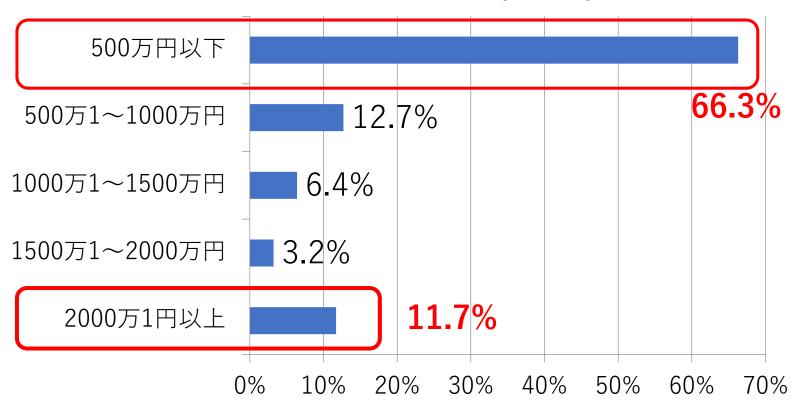
①総スポの運営規模には大きな差がある

⇒職員を常勤で雇用できているクラブとボランティアで 運営しているクラブが存在。



■ 先行研究·考察

クラブの予算規模(総額)



出典:スポーツ庁(2018b)「平成29年度 総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果 概要」



- 先行研究・考察
- ②後継者不足・指導者不足は各クラブ共通の課題
- ③総スポでの学童保育の実施 保育施設への講師派遣はすでに行われている ※学童保育の際は保育士資格保有者の配置



考察(総スポから保育所への元アスリート派遣)

実現可能性大

安全面の考慮が不可欠



- 先行研究・考察 (まとめ)
 - ・総合型地域スポーツクラブ
 - →指導者、後継者の確保・会員の世代の拡大

- ・アスリート
- →元の競技に関われること・雇用先の確保

- ·保育施設
- →人手不足・勤務時間の長さ

各々が 求めること

三者の需要を 補完しあうシステム



私たちは、

Club

Nursery school

Athlete

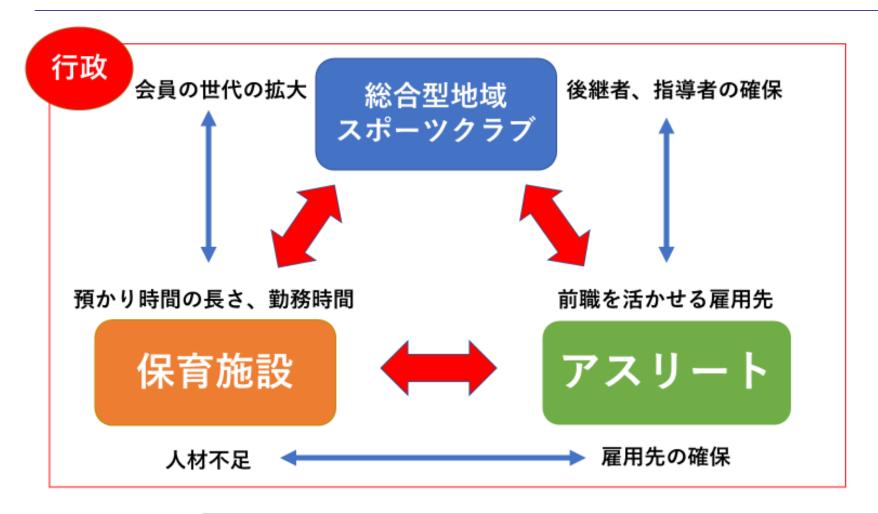


私たちは、



三者が共生「できる」システム「CAN共生システム」を提言します!

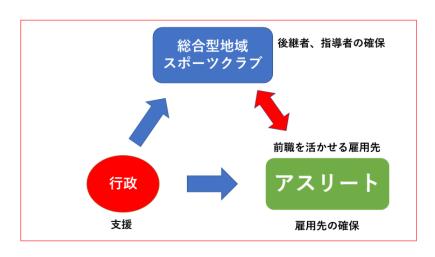






スポーツ庁(行政)が、アスリートが個人の情報を登録できるサイトを管理、 運営し、総スポに人材を斡旋する(次ページ参照)

アスリートに対しては、そのようなサイトが存在することを協会や所属団体を通じて周知し、登録を勧める。総スポには、そのサイトを参考に勤務地や競技経験など、希望に合う人材を探してもらう。



総スポにこのサイトの存在を 認知してもらうために、 年に数回、各県で総スポに 対して合同説明会を行う。

プランモデル:JOC「アスナビ」



就職支援希望アスリート「エントリーシート」 【選手プロフィール】 ふりがな 氏名 明治 太郎 32歳 競技団体・種目 陸上・ハードル 神奈川県横浜市 出身地 (市町村まで記載) 現住所 同上 0123-45-6789 012-3456-7890 雷話番号 連絡先 abc@def.jp ghij@kl.jp 所属先 無所属 ■学歴・職歴 年 月 ○○年 △月 明治中学校卒業 顔写直 ○○年 明治高校卒業 ※データ添付 〇〇年 △月 明治大学入学 明治大学卒業 〇〇年 △月 ■国内・国際大会の主な戦歴 戦 歴(成績など) 大会名 〇〇年 第5回世界ユース選手権 400mハードル決勝5位 〇〇年日韓中ジュニア選手権大会 110mハードル銀メダル 〇〇年 〇年第100回全日本選手権大会 110mハードル第2位 〇〇年 ■自己PR (競技のことやモットーなど企業に訴えたい内容) 私は、幼いころから陸上競技に携わり、現役中は様々な大会で記録を出してきました。全盛期を過ぎ、最近では自分が得た経験 を次の世代に伝えていければよいと考えるようになり、指導者資格の獲得などを意識し始めました。専門種目のハードル走は もちろん、陸上競技全般についてある程度しっかりとした指導を行えると思います。子供が好きなので、幼い子供の基礎体力 つくりの教室などを受け持ちたいと思っています。 【支援先企業への情報】 (1)就職希望条件 1)職種・仕事内容 その他 事務、スポーツ指導 ②勤務地 神奈川、東京希望 ③勤務日数 调5日 平日休暇でも構いません (2)保有資格 普通自動車第一種免許 日本陸上競技連盟B級審判 中学校・高等学校一種免許状

実績、競技経験、 保有資格等

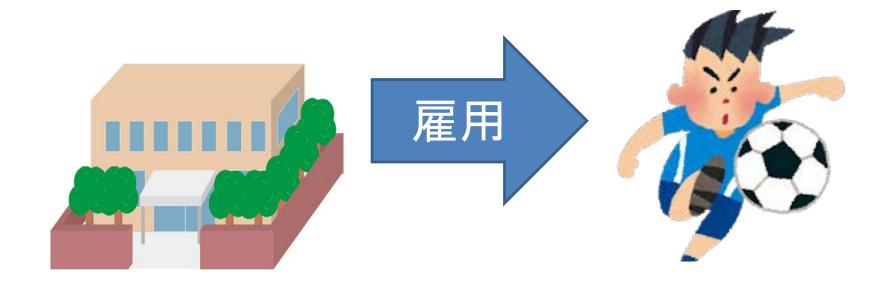
スポーツ庁HPから アクセスし、閲覧可能な形 とする

JOC:就職希望アスリート 「エントリーシート」一部改訂



総合型地域スポーツクラブ

保育資格を有する、もしくは有する 予定のある引退したアスリート





アスリートの仕事①

総スポでの事務、指導

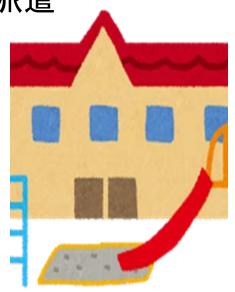






アスリートの仕事②

総スポから保育施設 へ派遣



園児と遊ぶ等、保育の手伝い





- ≪勤務内容≫ 総スポで雇用されたアスリートは
 - ① 総スポにおいて1日3教室(1教室=1時間計算)
 - ② 保育所において1日4時間の仕事

をする。



9:00~10:00	軽運動(主)	軽運動(年)	軽運動(主)	軽運動(年)	軽運動(主)
10:00~11:00	保育補助業務				
11:00~12:00					
12:00~13:00	休憩				
13:00~14:00	保育補助業務				
14:00~15:00					
15:00~16:00	予備・移動時間				
16:00~17:00	サッカー(高)	運動(高)	サッカー(幼)	運動(幼)	サッカー(低)
17:00~18:00	サッカー(高)	運動(高)	サッカー(低)	運動(低)	運動(低)

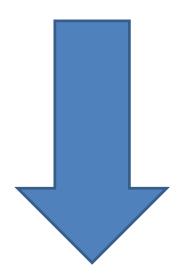


総スポで雇う人材増える…





人件費增…



アスリートの前職を生かした新規事業の立ち上げ 例)子供向け上級レッスン



≪モデルプラン≫

元アスリート(元サッカー選手)は以下3種目の教室を担当。

①サッカー教室

対象:小学校高学年・低学年・幼児

②運動教室

対象:小学校高学年・低学年・幼児

③軽運動教室

対象:主婦・年配の方



≪見積の参考≫

「アプルス」資料より

【サッカー教室】

対象:幼児・小学生

月会費:幼児4,860円

小学生5,940円

活動:月4回

【体育教室】

対象:小学生

月会費:4,860円

活動:月4回

【リラックスヨガ】

対象:指定なし

月会費:4,320円

活動:月4回

大人向け教室のほうが値段が安く設定されている。



【サッカー教室】

小学校高学年(月会費:6000円/推定人数:20人) 小学校低学年(月会費:6000円/推定人数:30人)

幼児(月会費:5000円/推定人数:15人)

6000円×50+5000円×15=37.5万円 37.5万円-10万円(会場費;5000円×20時間) =27.5万円

【軽運動教室】

主婦向け(月会費:4000円/推定人数:25人) 年配の方向け(月会費:3000円/推定人数:20人)

4000円×25人+3000円×20人=16万0000円 16万0000円-8万円(会場費)=8万0000円 【運動教室】(月会費:5000円) 小学校高学年(推定人数:15人) 小学校低学年(推定人数:20人)

幼児(推定人数:30人)

5000円×65人=32万5000円 32万5000円-8万円(会場費;4000円×20日) =24.5万円

≪新規事業見積≫

27.5万円(サッカー)

+24.5万円(運動)+8万円(軽運動)

⇒計:約60万円

この約60万円から 指導費(人件費)を捻出する。



≪年収の見積≫

保育のアルバイト平均時給1,136円

出典:アンレポート「平均時給レポート2018年9月号」

1日当たり⇒1,136円×4時間=4,544円

1か月(22日とする)当たり ⇒4,544円×22日=9万9968円(約10万円)



平均年収:432万2000円

出典:国税庁(2018)「平成29年分民間給与実態統計調査結果について」

⇒月収:約36万円

≪年収の見積もり≫

保育事業:10万円

指導費:26万円(先ほどの予算から捻出)

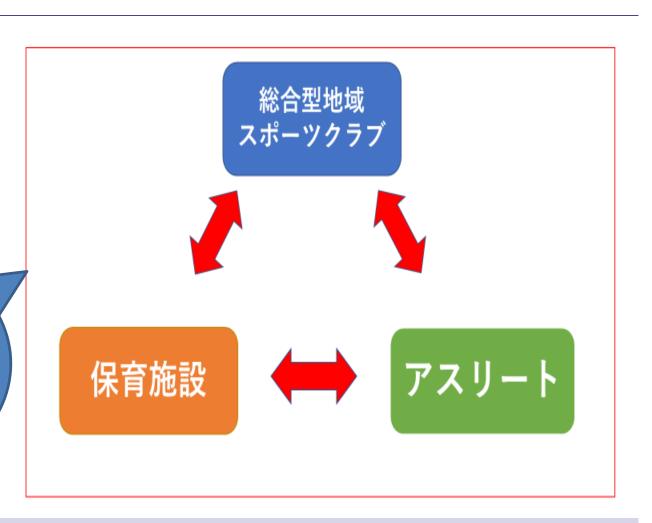
36万円

アスリート1人を雇用できる!



提言のまとめ

三者が 支えあう システムの 確立

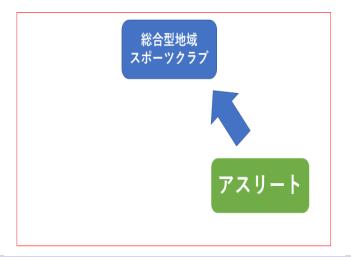




見込まれる効果:総スポの場合①



- ・その道の元プロが指導→指導者不足の解消
- ・引退しても衰えない情熱→クラブの後継者に!!





見込まれる効果:総スポの場合②



スポーツ 楽しい!

クラブ 入りたい! 定期的な講師派遣により、 スポーツに興味を持つ 子どもが出てくる

↓

総スポの会員増に!!

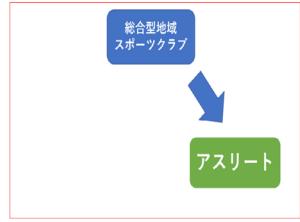




見込まれる効果:アスリートの場合①



競技歴を生かした スポーツ指導の 仕事ができる





見込まれる効果:アスリートの場合②



体力、視野の広さなど、 保育士に必要なスキルは アスリートに備わっている





見込まれる効果:保育施設の場合①



アスリートが派遣されることで 人手不足解消





見込まれる効果:保育施設の場合②



連絡帳の記入、お便りの作成 などの事務作業





子供の預かり時間に事務を行い、 残業時間軽減

アスリートが子どもの面倒を見る

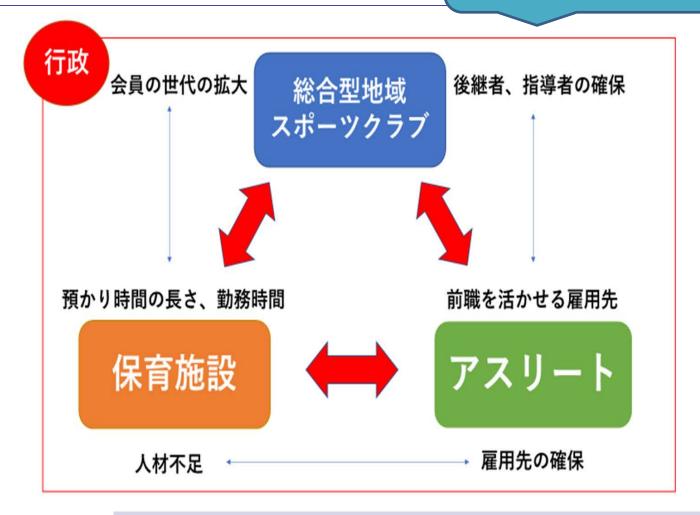






提言

お互いを支えあえる!





■参考文献

- アンレポート「平均時給レポート2018年9月号」(2018年9月18日公開)(2018年9月28日閲覧)
 https://weban.jp/contents/an_report/repo_cont/heikin/201809.htm
- 公益財団法人日本オリンピック委員会(2016)「第一回アスナビ就職選手 意識調査」
- 厚生労働省(2014)「保育人材確保のための『魅力ある職場づくり』に向けて|
- 厚生労働省(2015a)「保育士確保プラン」
- 厚生労働省(2015b)「保育士等に関する関係資料」
- 厚生労働省(2017)「保育士の有効求人倍率の推移」
- 国税庁(2018)「平成29年分民間給与実態統計調査結果について」
- 順天堂大学女性スポーツ研究センター(2013)「女性アスリート戦略的強化支援方策レポート〜エッセンス版〜」
- スポーツ庁(2018)「平成29年度 総合型地域スポーツクラブに関する実態調査結果 概要し
- 東京都福祉保健局(2014)「東京都保育士実態調査報告書」
- 日本経済新聞「野球、ゴルフ、相撲、プロスポーツ選手の懐事情」(2016年3月21日公開)(2018年9月閲覧)
 https://vdata.nikkei.com/datadiscovery/11sports/
- 日本野球機構(2018) 2017年現役若手プロ野球選手への「セカンドキャリアに関するアンケート」
- 前田正子(2017)「保育園問題」中央公論社
- 文部科学省スポーツ「振興基本計画(平成13年度~23年度)」http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm (2018年10月15日閲覧)





ご清聴ありがとうございました!

